

新型コロナウイルスとアスリート ～JADAのQ&Aから～

昨年のコラムは東京オリンピックまで数ヶ月。と書き始めました。

今回も同様の書き出しでスタートするとは思ってもありませんでした。

新型コロナウイルスの猛威は、変異株も加わりいまだ終息の気配を感じさせず、3月末現在で感染者数 469,636 人、死亡者 9,079 名¹⁾ですが、アメリカの感染者数の 1.5%にも満たず、日本は感染制御されていると言えますが、果たしてオリンピックは開催できるのでしょうか。

一方、懸念はするものの開催準備を怠るわけにはいきません。JADA (日本アンチ・ドーピング機構) は、3月15日付で、「アンチ・ドーピングにおける新型コロナウイルス対応に関する Q&A」²⁾を公開しました。これは、WADA (世界アンチ・ドーピング機構) が先に公開した Q&A に国内事情をふまえ、日本版として公開されたものです。

主な内容を紹介します。

Q：アスリート自身に新型コロナウイルスと疑われる症状が出た場合はどうすればよいですか？

A：まずは、ご自身の健康と周りの方々の健康を優先してください。ウイルスの感染が疑われる場合には、保健所に連絡して、適切な対応を確認してください。また、ドーピング検査員が検査の通告をした際には、以下の確認をさせていただきますので、該当する場合には真摯に検査員にその旨申告ください。

- (1)あなたは、新型コロナウイルス感染症に感染していますか？
- (2)あなたは、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状（発熱、咳等）がありますか？
- (3)新型コロナウイルス感染症に感染している人又は感染を疑われている人と同居していますか？

※虚偽の情報を提供した場合、最大4年間の制裁措置となるアンチ・ドーピング規則違反と見なされる可能性がありますので、正直に回答してください。

Q：新型コロナウイルスのワクチンを接種すべきでしょうか？または（接種したことにより）ドーピング検査で陽性反応となる可能性はありますか？

A：(WADA 原文の JADA 訳)

あなた自身の健康のためにも、あなたの周囲の人々、さらに一般市民の健康のためにも新型コロナウイルスに対するワクチンは強く推奨されている。新型コロナウイルスのワクチンが、禁止表国際基準に記載されている禁止物質、禁止方法を含んでいること、およびアンチ・ドーピングにおける検体分析に影響をもたらすことは報告されていない。WADA は引き続き状況を注視し、見解に変更が生じた際は、広く情報発信する予定でいる。

(JADA 追記)

新型コロナウイルスのワクチンを接種した際の記録（いつ、どこでワクチンを接種したか）を保存するようにしてください

Q：新型コロナウイルスのワクチンの接種によって、パフォーマンスに影響を受けることがありますか？

A：(WADA 原文の JADA 訳)

どのようなワクチンを接種しても、症状（例えば、発熱や注射部位の痛み）を伴う生理的反応を一時的に起こすことがあるが、今日までに承認されたワクチンが持続的にパフォーマンスの低下をもたらすという証拠はない。ただし、若年者を含め、感染者のごく一部においては、新型コロナウイルス感染症によって長期的な健康上の問題または、健康上の問題がなかなか消えない状態が発生する可能性があるといういくつかの証拠があることには留意するべきである。

以上のように、変異株による増加はあるもののワクチン接種も始まり、その効果が期待されます。Q&A にもワクチンに対する対応を反映したものになっております。

かならずや全国をリレー中の聖火が聖火台に灯されることを祈るばかりです。

スポーツファーマシスト 川村 仁
(青森大学薬学部)

引用資料

- 1)新型コロナウイルス感染世界マップ：
<https://vdata.nikkei.com/newsgraphics/coronavirus-world-map/>
- 2)JADA：「アンチ・ドーピングにおける新型コロナウイルス対応に関する Q&A」について（令和3年3月15日）